

# 新教育長 就任にあたり



教育長 櫻井 雄一

平成27年4月1日から施行されました新たな教育委員会制度で教育委員長と教育長を統合した新教育長として、議会の同意を得て町長より任命されました。平成27年12月21日から3年間の任期ということで、新教育長としての責務の重大さを感じているところでございます。

就任にあたりまして、今まで教育委員会を進めてまいりました施策については確実に推進させ、次の2点を教育行政の重点として加えて進めていこうと考えております。

1 点目は、「ふるさと御代田を愛し、ふるさと御代田を誇りに思う子の育成」

核家族化が進み、子どもたちが家族という狭い世界で育っているように思います。子どもは、いろいろな大人と触れ合うことによりその方の生き方や考え方を学び、成長していくものと考えます。自然や人や物やいろいろな事とのふれあいを通して、町ぐるみで子どもを育てていきたいと考えております。

教育委員会として進めていることは、

○生涯学習では、公民館活動の中で、合唱団つばさ・なんでも体

験隊・子ども自然探検隊・親子ふれあい料理教室・子ども生け花教室など大人と子どもが一緒になって活動する教室を実施しております。

○図書館では、ボランティアの方々の協力を得て、おはなし会や読み聞かせを行い、子育て世代同士の交流を進めております。

○博物館では勾玉や土器の制作や浅間山の火山の学習を通して御代田町の自然や文化に触れる学習を進めております。

○社会体育ではスポーツ少年団の他に、教育委員会や体協の主催の行事で、地域の指導者の支援をいただき、子どもたちの技能の向上はもちろん体力の向上に向けても取り組んでおります。

しかしながら、どんなよい提案（行事）をさせていただいても、参加者が限られてしまい、係としては常に人集めに苦労しているところでございます。そこで、地域ぐるみで子どもを育てるために、保育園・幼稚園や学校が家庭や地域を巻き込んで学習していく必要があります。子どもたちにとっては親以外の大人とふれあって一緒に活動し、その方の生き方や考え方を学ぶ良い機会となるであろうと考えています。

現在でも各学校や幼保で進めておりますが、更に充実させ地域の方や父母と一緒に学習することを通してふるさとに愛着の持てる子どもを育てたいと考えております。

2 点目は、「障がいのある子への温かい支援」

児童生徒の障がいは様々で、増加傾向にあります。教育委員会としては、学校の要望に応え、南北小学校に町費でそれぞれ5名の学習支援員を配置して、担任とタイアップし学習活動を進めております。学校では、どの子も同じクラス仲間としてともに成長して欲しいと願って、担任を中心に努力しておりますが、支援方法の難しさを感じているところであります。教育委員会としては幼保・小・中の連携を図り、幼児から中学生までの子どもの育ちについて話し合いを持ち、その子の成長を見つめ、支援の方法がどうだったのか？どのような支援が必要なのか？町民課や保健福祉課とも連携して子どもたちの健全育成について更に推進させていこうと思っております。

もとより微力ではございますが、町民の皆さまのご指導とご協力をいただき教育行政のために今まで以上に誠心誠意努める所存でございます。



親子料理教室



こども生け花教室



キックベースボール大会



つばさ きなんしまつり参加

# 特集 未来を担う子どもを地域で育てる

御代田町公民館では、子どもを主役として、幼児から中学生を対象とした青少年育成事業に取り組んでいます。

「こども自然探検隊」では、浅間山の恵みである豊かな自然を次の世代につなげていくために、子どもたちが自然に親しむ活動を行っています。平成5年の発足以来、小学生を対象として、毎年5月から11月まで活動しています。

「なんでも体験隊」では、農作業を通じて食べ物の大切さを学び農業者の方と交流をしています。

親子で参加し、自分が育てたい野菜等を植えて管理します。分からないことは「畑の先生」として参加している農業青年団体「浅間クラブ」の皆さんが教えてくださいます。

「合唱団つばさ」では、小学生間の交流もあり、自由に歌う楽しさを学んでいます。この頃は近隣のイベントに呼ばれることもあり、貴重な体験となっています。

「親子ふれあい料理教室」で

は、「食生活改善推進委員会」の協力を得ながら親子での実習を通し、食への関心を深めるよう活動しています。

「こども生け花教室」では、日本の伝統文化である生け花を通し、表現、礼儀作法を学びます。この他に、キックベースボール大会、講演会を開催しています。

こうした活動では、南小学校と北小学校の児童が一緒に活動したり、高学年が低学年の面倒をみたり、地域に出て世代間交流をしたりすることで、子どもたちを大きく成長させています。

また、地域の方に委員や講師として参加していただき、地域で子どもを育てる取り組みを進めています。親や先生以外の大人と接することで、「こんな人になりたい」だから学びたい、知らないことを体験し楽しいと思えるなど、子どもたちの学ぶ意欲と成長につながればと考えています。ここからは、参加者の声を紹介します。